

わたしに戻る

映画の時間で、リフレッシュしませんか。

充実しているけど、家事に育児にあわただしい毎日。『ママ』から『わたし』に戻って、エルで過ごすわたしだけの「映画の時間」をどうぞ♪

映画の時間



2020年

2月5日(水)

10:00 ~ 12:15

上映
作品

「マダム・イン・ニューヨーク」

[2012年/インド/134分]

シャンは、二人の子どもと夫のために尽くす、ごく普通の主婦。彼女の悩みは、家族の中で自分だけ英語ができないこと。夫や子どもたちにかかわられるたびに、傷ついていた。姪の結婚式の手伝いで一人 NY へ旅立つも、英語ができず打ちひしがれてしまう。そんな彼女の目に飛び込んできたのは「4週間で英語が話せる」という英会話学校の広告。仲間とともに英語を学んでいくうちに、夫に頼るだけの主婦から、ひとりの人間としての自信を取り戻していく。しかし学校に行っている間に幼い息子がケガを負い、彼女は母親としての自覚や責任感に欠けていた自分を責め、卒業を目前に学校へ通うことを諦めてしまうのだがー。

- 対象：子育て中の女性 30人（先着順）
- 保育：15人（1歳～就学前まで、無料）要予約・先着順
- 受付：2020年1月6日(月) 9:00～受付開始
- 申込み：電話 または 窓口で

参加費
無料

宝塚市立男女共同参画センター（0797-86-4006）へ



< 一時保育 >

当センターでは、保育グループの協力により、全ての主催講座に一時保育を開設しています。子どものよりよい仲間づくりの場、地域に開かれた集団生活への導入につながるような保育をめざしています。1歳～就学前までお預かりします。初めての方も、安心してご利用下さい。

主催 宝塚市立男女共同参画センター・エル

宝塚市指定管理者

NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西

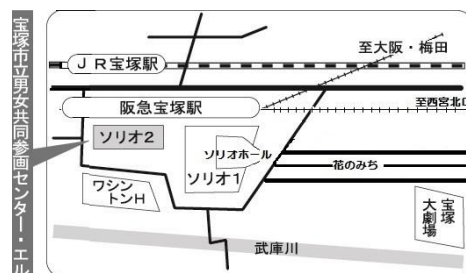
宝塚市栄町2-1-2「ソリオ2」4階

電話：0797-86-4006 FAX：0797-83-2424

<https://www.takarazuka-ell.jp/>

(駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください)

Facebook ページ



図書紹介

● ストーカーとの七〇〇日戦争 内澤旬子 文藝春秋 (2019/5)

2018年に週刊文春に連載されたストーカー体験の実話です。暴力や恐怖に曝されている時、人は判断力や行動力が著しく損なわれてしまう…。筆者も文筆業を生業とし、都会から単独で島に移住し猟銃所持許可を持つほどの知性と行動力を持つ人でありながら、思わず「ダメー！」と叫びたくなってしまうような判断と行動を取ってしまうことも。DVやストーカー被害のサバイバーは、たとえ加害者が存在しなくなっても無傷には戻れないことを痛感させられます。筆者の戦いは連載中どころか単行本として出版された現在も終わってはいません。作家であるために加害者によるネットの誹謗中傷等で一般人以上の被害を被ったともいえますが、本書を世に出すことにより、マスコミや社会の視線に守られてもいると思います。信頼できる専門家、支援者にたどり着いたことも最悪の状態を脱するためには不可欠であったと思います。



● あなたを諦めない 藤敷庸一 いのちのことば社 (2019/2)

和歌山県白浜町の切り立つ断崖絶壁「三段壁」。有名な観光地である一方、関西屈指の自殺の名所でもあるそうです。著者の藤敷庸一牧師は崖の上に設置された「命の電話」から自殺志願者が電話をかけてくるたびに駆け付け、夕暮れから翌朝まで説得を続け、保護し、妻や子どもと暮らす家に迎え入れ生活を共にします。これだけでも到底真似出来ない尊い行いですが、彼らの社会復帰、自立のための店「コペルくん」を立ち上げ、NPO法人化し、とパワフルに活動を続けていきます。援助を与えるばかりではありません。元料理人、元経理部長など、保護したひとたちが経験を生かして牧師の活動を支えます。救助した自殺志願者は900人以上。世の中の不条理や人間の非道な行いに嫌気がさした時に読み直したい1冊です。



情報・図書コーナー

女性問題の解決や、男女共同参画社会をめざすさまざまな活動をサポートする情報を収集し、発信しています。宝塚市外の方も借りられます。図書貸出は、[お一人5冊まで・2週間]です。

● 初めて情報・図書コーナーを利用する方

図書の貸し出しやビデオ・DVDの視聴には「図書利用者カード」が必要です。名前と住所が確認できるものをお持ちください。すぐにカードを発行します。

● エル・マガ 登録募集中！！

男女共同参画センターの講座・イベントをお知らせするメールマガジンです。登録は無料、毎月2回お届けします。



☆ 携帯電話・スマホから

QRコードから読み取ったアドレスに空メールを送ってください。

takarazuka@cousmail-entry.cous.jp

☆パソコンから センターのホームページ「情報コーナー」→「メールマガジン」→「エルマガ配信登録」



宝塚市メールマガジンサービス「メール配信申込み」→メールアドレス 登録 ♪♪